

No.	事業		実施主体						事業主体	事業期間		事業実施		平成27年度関連事業実績		平成28年度関連事業実施見込み			
	概要	詳細	県	一関市	奥州市	平泉町	国	他		短期 ～H31	中長期 ～H36	着手年度	実施期間	実施済 (事業名・内容等を記入)	未実施 (事業名・内容等と理由を記載)	実施済 (事業名・内容等を記入)	実施見込み (事業名・内容等を記載)	実施せず (事業名・内容等と理由を記載)	
1 ① 資産の保存管理	1	専門家会議の開催	国内外における世界遺産の保存管理状況についての情報交換等を行う。	◎	○	○	○			県生文課	○	○	H20	継続	○平泉遺跡群調査整備指導委員会（H27.10.1～2、H28.2.5）		○平泉遺跡群調査整備指導委員会（H28.9.15～16）	○平泉遺跡群調査整備指導委員会（H29.2.17）	
	2	「平泉文化の総合研究」の実施	大学及び関係自治体と連携し、平泉文化に関する調査研究活動を実施する。	◎	○	○	○			県生文課	○	○	H22	継続	○いわて高等教育コンソーシアムと連携した共同研究の実施		○いわて高等教育コンソーシアムと連携した共同研究の実施		
	3	「平泉文化研究機関」の設置	平泉文化研究機関の設置について検討する。	◎						県生文課	○		H22	継続	○共同研究の実施による人材育成 ○研究者相互のネットワーク形成支援		○共同研究の実施による人材育成 ○研究者相互のネットワーク形成支援		
	4	史跡等調査整備計画（暫定整備含む）の策定	史跡等における調査・整備に関する基本構想及び基本計画等の策定を行い、これに基づき事業を実施する。	◎	◎	◎	◎			県生文課	○	○	H19	継続	○柳之御所遺跡整備の実施設計		○柳之御所遺跡整備の実施設計		
										一関市	○		H19	H24	（事業終了）		（事業終了）		
										奥州市	○	○	H18	継続	○整備基本設計策定に向け検討中（長者）	○遺跡の全容解明に向けた発掘調査の進捗に合わせ今後検討（白鳥）	○整備基本設計策定に向け検討中（長者）		○遺跡の全容解明に向けた発掘調査の進捗に合わせ今後検討（白鳥）
										平泉町	○	○	H15	継続	無量光院跡整備実施（～H28.3）			無量光院跡整備実施（～H29.3）	
	5	発掘、歴史、民俗等の各種分野における調査推進・公開	史跡等の発掘調査を推進し、「平泉」の価値の解明を進めるとともに、現場説明会を開催し、積極的に情報公開を行う。	◎	◎	◎	◎			県生文課	○	○	-	継続	○現地説明会（柳之御所遺跡）（H27.10.3）		○現地説明会（柳之御所遺跡）（H28.9.24）		
										一関市	○	○		継続	○平泉野遺跡（若井原194-113及び115地点）分布調査 ○白山社及び駒形根神社（中川16地点）内容確認調査 ○梅木田遺跡内容確認調査 ○発掘調査現地説明会の開催（8/22） ○発掘調査報告会の開催（2/7） ○骨寺村荘園遺跡村落調査研究報告会（2/21）		○梅木田遺跡内容確認調査 ○白山社及び駒形根神社内容確認調査 ○平泉野遺跡（中川9、若井原194-115地点）内容確認調査 ○発掘調査現地説明会の開催（6/4、10/15）	○発掘調査報告会の開催（2/11） ○骨寺村荘園遺跡村落調査研究事業総括報告会（3/18）	
										奥州市	○	○	H16	継続	○発掘調査（白鳥） ○発掘調査現地説明会（白鳥・9月） ○遺跡検討会（白鳥、1月）		○発掘調査（白鳥） ○発掘調査現地説明会（白鳥・6月）		
平泉町										○	○	H1	継続	○遺跡発掘調査（各所） ○町内遺跡発掘調査報告会（H28.3）		遺跡発掘調査（各所）	町内遺跡発掘調査報告会（H29.3）		
6	建造物及び遺跡の公開活用	建造物及び史跡の本質的価値を考慮した公開活用を行う。	◎	◎	◎	◎		◎	県生文課	○	○	H22	継続	○柳之御所史跡公園、資料館の運営		○柳之御所史跡公園、資料館の運営			
									一関市	○	○	H19	継続	○骨寺村荘園交流館を活用した調査研究成果の公開		○骨寺村荘園交流館を活用した調査研究成果の公開			
									奥州市	○	○	H18	継続	○遺跡暫定公開中（白鳥・長者） ○整備基本設計策定に向け検討中（長者）		○遺跡暫定公開中（白鳥・長者） ○整備基本設計策定に向け検討中（長者）			
									平泉町	○	○		継続	○無量光院跡発掘調査現地説明会（H27.10）		無量光院跡現地説明会（H28.11）			
									寺社	○	○		継続	○随時対応					
7	特産品開発による地域ブランド化	生業に関連した特産品の開発と販売を行うことにより、営農の継続に資する。		◎				◎	一関市	○		H20	継続	○特産品である南部一郎かぼちゃの生産拡大とその加工品開発の支援 ○骨寺荘園米や南部一郎かぼちゃを活用した荘園ブランドの確立		○特産品である南部一郎かぼちゃの生産拡大とその加工品開発の支援 ○骨寺荘園米や南部一郎かぼちゃを活用した荘園ブランドの確立			
8	人材育成及び技術的支援の実施	施設や地域の総合的経営、伝統芸能の伝承及び営農等に関する支援と後継者対策等についての支援を行う。	◎	◎				◎	一関市	○		H19	継続	○骨寺村荘園交流施設の指定管理 ○小区画水田の保全管理運営業務委託 ○地元ガイド養成講座の開催（全4回）		○骨寺村荘園交流施設の指定管理 ○小区画水田の保全管理運営業務委託	○地元ガイド養成講座の開催（全3回予定）		
									本寺地区地域づくり推進協議会	○		H19	継続	○小区画水田の保全管理運営業務委託		○小区画水田の保全管理運営業務委託			
9	資産の維持管理のための行政支援	重要建物をはじめとする各種建物、工作物等に関する緑化、修理、修景等の行政支援を行う。	○	◎					一関市	○	○		継続	○重要建物の修理修景に係る財政的支援（2棟） ○小区画水田復旧工事（35a）		○重要建物の修理修景に係る財政的支援（事業予定なし）			
10	来訪者へのアンケート調査の実施	史跡等の来訪者に対し、資産の一層の保護とよりよい整備を進めるためのアンケート調査を行う。	◎	◎	◎	◎			県生文課	○		-	H22	（事業終了）					
									一関市	○	○	H21	継続	○骨寺村荘園交流館利用者へのアンケート実施		○骨寺村荘園交流館利用者へのアンケート実施			
									奥州市	○	○	H20	継続	○史跡アンケート箱設置・アンケート回収		○史跡アンケート箱設置・アンケート回収			
									平泉町	○		H19	継続	○平泉文化遺産センターに感想ノートを設置		平泉文化遺産センターに感想ノートを設置			

No.	事業		実施主体						事業実施				平成27年度関連事業実績		平成28年度関連事業実施見込み					
	概要	詳細	県	一関市	奥州市	平泉町	国	他	事業主体	事業期間		着手年度	実施期間	平成27年度関連事業実績		実施済 (事業名・内容等を記入)	未実施 (事業名・内容等と理由を記載)	実施済 (事業名・内容等を記入)	実施見込み (事業名・内容等を記載)	実施せず (事業名・内容等と理由を記載)
										短期 ～H31	中長期 ～H36			短期 ～H31	中長期 ～H36					
11	農業・農村体験事業の実施	水田オーナー制度、田植え稲刈り体験等の農業体験の機会を提供するとともに、グリーンツーリズムによる体験民宿等を実施する。	◎					一関市	○		H19	継続	○本寺地区地域づくり推進協議会の各種活動への支援（田植え体験交流会5/31、稲刈り体験交流会9/27） ○いちのせきニューツーリズム協議会との連携		○本寺地区地域づくり推進協議会の各種活動への支援（田植え体験交流会5/29、稲刈り体験交流会9/25） ○いちのせきニューツーリズム協議会との連携					
12	ガイドンス施設の整備・運営	ガイドンス施設（総合ガイドンス、サテライト）を整備するとともに運営を行う。	◎	◎	◎	◎		県生文課	○		H19	継続	○柳之御所史跡公園、資料館の運営		○柳之御所史跡公園、資料館の運営		○柳之御所史跡公園、資料館の運営			
								県南経企	○		H19	H20	(事業終了)		(事業終了)					
								一関市	○		H19	H24	(事業終了)		(事業終了)					
								奥州市	○	○	H20	継続	○「牛の博物館」へのガイド機能付加 ○史跡案内所の暫定設置（白鳥館遺跡・長者ヶ原鹿寺跡）							
								平泉町	○		H20	H20	(事業終了) ○平泉文化遺産センター開設済（H21.4）		(事業終了) 平泉文化遺産センター開設済（H21.4）					
13	各種サイン計画の実施	史跡等の説明板、標柱や来訪者の適切な誘導のための案内板等各種サイン施設の整備を行う。	◎	◎	◎	◎		県生文課	○		H19	継続	○史跡内遺構復元整備		○史跡内遺構復元整備					
								県観光課	○		H21	継続	○全県観光案内板について、標記情報を修正（22基、日本語、英語、繁体字、簡体字、韓国語標記）		(事業終了)					
								県南経企	○		H19	H24	(事業終了)		(事業終了)					
								一関市	○		H19	H23	(事業終了)		(事業終了)					
								奥州市	○	○	H18	継続	○史跡内設置（暫定）終了 ○道路案内標識設置終了		○史跡内設置（暫定）終了 ○道路案内標識設置終了					
								平泉町	○		H19	継続	○H21までに実施済み ○今後必要に応じ実施		○H21までに実施済み ○今後必要に応じ実施					
14	史跡等環境の整備・管理運営	史跡等における清掃、除草のほか、整備施設等の維持管理活動を行う。	◎	◎	◎	◎		県生文課	○	○		継続	○柳之御所遺跡の環境整備（除草、清掃）の実施		○柳之御所遺跡の環境整備（除草、清掃）の実施					
								一関市	○	○		継続	○地元組織へのガイドンス施設の指定管理 ○地元組織への小区画水田の保全管理運営業務委託 ○地元組織への史跡管理道及び重要文化的景観内市道の除草作業委託 ○地元と関係団体による水路整備の実施（土水路の浚渫作業）		○地元組織へのガイドンス施設の指定管理 ○地元組織への小区画水田の保全管理運営業務委託 ○地元組織への史跡管理道及び重要文化的景観内市道の除草作業委託 ○地元と関係団体による水路整備の実施（土水路の浚渫作業）					
								奥州市	○	○	H18	継続	○地元管理団体へ除草委託、トイレ清掃委託 ○世界遺産登録候補地ガイドの会へ史跡案内所管理委託（白鳥館遺跡・長者ヶ原鹿寺跡） 来訪者数 白鳥269名 長者244名 業務日数 白鳥68日 長者64日 ○世界遺産登録候補地ガイドの会へ史跡案内所管理委託（白鳥館遺跡） 業務日数 6日（1～3月）		○地元管理団体へ除草委託、トイレ清掃委託 ○世界遺産登録候補地ガイドの会へ史跡案内所管理委託（白鳥館遺跡・長者ヶ原鹿寺跡） 来訪者数 白鳥165名 長者261名 業務日数 白鳥69日 長者65日 ○世界遺産登録候補地ガイドの会へ史跡案内所管理委託（白鳥館遺跡） 業務日数 6日（1～3月）					
								平泉町	○	○		継続	○それぞれの管理者（所有者または町）において除草・清掃等を実施		○それぞれの管理者（所有者または町）において除草・清掃等を実施					
15	森林の造成	将来の史跡整備に必要な用材確保のための植林を行う。				◎		平泉町	○		H18	継続	○世界遺産林（H19植樹、約1ha）の管理		○世界遺産林（H19植樹、約1ha）の管理					
16	「記念工作物」・「遺跡」に関する経過観察の実施	修理・整備記録の作成、防火施設等の点検・整備、現状変更に関する記録作成、遺構・植生等の状況確認及び酸性雨の測定等を行う。	◎	◎	◎	◎	◎	県生文課	○	○	H22	継続	○包括的保存管理計画に掲載の様式により適宜実施		○包括的保存管理計画に掲載の様式により適宜実施					
								一関市	○	○		継続	○「重要文化的景観を形成する重要建物」の台帳整備 ○包括的保存管理計画に掲載の様式により適宜実施		○「重要文化的景観を形成する重要建物」の台帳整備 ○包括的保存管理計画に掲載の様式により適宜実施					
								奥州市	○	○		継続								
								平泉町	○	○		継続	○適宜実施している。		○適宜実施している。					
								寺社	○	○		継続								
17	関係者による連絡調整会議の開催	連絡調整会議を開催し、行政機関と史跡等の日常管理者との間における情報交換を行う。	◎	○	○	○	○	県生文課	○	○	H20	継続	○県市町連絡会議（月1回）の実施		○県市町連絡会議（月1回）の実施 拡張WGで内容等検討実施					

No.	事業		実施主体						事業期間		事業実施		平成27年度関連事業実績		平成28年度関連事業実施見込み					
	概要	詳細	県	一関市	奥州市	平泉町	国	他	事業主体	短期 ～H31	中長期 ～H36	着手年度	実施期間	平成27年度関連事業実績		実施済 (事業名・内容等を記入)	未実施 (事業名・内容等と理由を記載)	実施済 (事業名・内容等を記入)	実施見込み (事業名・内容等を記載)	実施せず (事業名・内容等と理由を記載)
														実施済 (事業名・内容等を記入)	未実施 (事業名・内容等と理由を記載)					
18	各分野の専門家による現地指導会の開催	史跡、建造物、文化的景観等の各分野における専門家による現地指導会を開催し、資産の保護に資する。	◎	◎	◎	◎	◎	◎	県生文課	○	○	H19	継続	○柳之御所遺跡現地指導（随時）		○柳之御所遺跡現地指導（随時）				
									一関市	○	○		継続	○骨寺村荘園遺跡指導委員会の開催（2回） ○骨寺村荘園遺跡指導委員会専門部会の開催（2回） ○骨寺村荘園遺跡現地指導の開催（1回）		○骨寺村荘園遺跡指導委員会専門部会の開催（1回） ○骨寺村荘園遺跡現地指導の開催（3回）	○骨寺村荘園遺跡指導委員会の開催（2回）			
									奥州市	○	○	H19	継続	○白鳥館遺跡検討会（白鳥・1月）				発掘調査がほぼ完了したため、検討会の実施はなし		
									平泉町	○		H14	継続	○無量光院跡現地指導（随時）		○無量光院跡現地指導（随時）				
									寺社	○			継続							
19	文化財防火体制の強化	国宝・重要文化財建造物を火災からまもるための訓練を実施する。						平泉町	○		S30	継続	○文化財防火訓練（H28.1）		○文化財防火訓練（H29.1）					
20	資産等の巡視・監視体制の強化	既存の文化財パトロール制度の充実とともに、民間団体等による巡視・監視体制への協力により、資産の一層の保護を図る。	◎	○	○	○	○	県生文課	○	○	H20	継続	○文化財パトロールの実施（年24回×2名）							
21	現状変更手続き等に関する周知	資産保護の意義及び現状変更に関する手続き内容等について、説明会開催やパンフレット配布により周知を図る。	○	◎	◎	◎		一関市	○		H19	継続	○必要に応じ、適宜対応		○必要に応じ、適宜対応					
								奥州市	○	○	H18	継続	○奥州市景観計画の概要版及びパンフレットを希望者配布							
								平泉町	○		H13	継続	○広報にて周知 ○必要に応じ実施済		○広報にて周知 ○必要に応じ実施済					
22	相談窓口の設置及び事前相談の受付	資産保護の意義及び現状変更に関する手続き内容等について、相談窓口を設置し事前相談を受け付ける。	○	◎	◎	◎		一関市	○	○		継続	○随時対応		○随時対応					
								奥州市	○	○	H18	継続	○市事務室において常時案件を受付、事前相談に応じている。		○市事務室において常時案件を受付、事前相談に応じている。					
								平泉町	○		H13	継続	○平泉文化遺産センターで随時対応済		○平泉文化遺産センターで随時対応済					
23	史跡等公有化計画の策定及び公有化の実施	史跡等の公有化を行う場合には、整備計画等との整合をはかり、計画的に行う。	◎	◎	◎	◎		県生文課	○		H19	継続	○1,167.64㎡の公有地化の実施						○土地所有者の意思を尊重しながら、合意形成を図っていく必要があることから休止。	
								一関市	○				○山王窟の公有地化（124,050㎡）	○史跡等の公有地化については、土地所有者の意志を尊重するとともに、営農等の地域の仕組みを損なわないようにする必要があり、慎重に判断する必要がある	予定なし					
								奥州市	○		H19	継続	○今年度予定なし		○今年度予定なし					
								平泉町	○		S42	継続	○924.11㎡の公有化実施			○615.15㎡の公有化実施				
24	世界遺産講座等の開催	周辺地域も含め、資産を一体的に保護することの意義について理解するための講座を開催する。	◎	◎	◎	◎		県生文課	○	○	H19	継続	○世界遺産講習会（H27.6.13） ○平泉文化フォーラム（H28.1.30～31）		○平泉文化フォーラム（H29.1.21～22）					
								一関市	○	○	H18	継続	○骨寺村荘園遺跡講演会の開催（H28.2.7） 一関がらぐらぐ会長 小野寺 正四郎氏		○骨寺講座「骨寺大学」の開催（全8回）	○骨寺村荘園遺跡講演会の開催（3/18） 東北大学教授 佐藤弘夫氏 ○骨寺村荘園遺跡村落調査研究事業総括報告会（3/18）				
								奥州市	○	○	H18	継続	○平泉文化遺産講座開催（えさし郷土文化館共催）（12回、4月～3月） ○講演・視察対応（随時）		○平泉文化遺産講座開催（えさし郷土文化館共催）（12回、4月～3月） ○講演・視察対応（随時）					
								平泉町	○	○	H12	継続	○一般向け講座「歴史教室」（3回 H27.12～28.2）		○一般向け講座「歴史教室」（3回 H28.12～29.2）					

No.	事業		実施主体						事業主体	事業期間		事業実施		平成27年度関連事業実績		平成28年度関連事業実施見込み			
	概要	詳細	県	一関市	奥州市	平泉町	国	他		短期 ～H31	中長期 ～H36	着手年度	実施期間	実施済 (事業名・内容等を記入)	未実施 (事業名・内容等と理由を記載)	実施済 (事業名・内容等を記入)	実施見込み (事業名・内容等を記載)	実施せず (事業名・内容等と理由を記載)	
25	史跡等見学ツアーの実施	史跡等の理解を深めるための見学ツアーを実施する。	◎	◎	◎	◎			県観光課	○		H19	H23	(事業終了)		(事業終了)			
			一関市	○	○							H20	継続	○本寺地区活用学習事業の実施（全5回） ○本寺de天空散歩（バルーン係留体験搭乗、9/27） ○景観バスツアーの実施（景観めぐり11/6）		○本寺de天空散歩（バルーン係留体験、9/25）	○本寺地区活用学習事業の実施（全5回）		
			奥州市	○								H20	継続		○平成20年度から平成25年度まで6年間にわたって実施されたことにより、一定の効果が上がったこと、また、今後の実施方法について、別の実施形態や実施主体等についても検討すべきと判断したこと。			○平成20年度から平成25年度まで6年間にわたって実施されたことにより、一定の効果が上がったこと、また、今後の実施方法について、別の実施形態や実施主体等についても検討すべきと判断したこと。	
			平泉町	○								H19					拡張資産バスツアー（H28.4、H28.11）		
26	資産等を案内するためのガイドの養成	日本語ガイド、外国語（英・中・韓）ガイド等を養成する。	◎	◎	◎	◎			県観光課	○		H19	H23	(事業終了)		(事業終了)			
			県南経企	○								H19	H24	(事業終了)		(事業終了)			
			一関市									H13	継続	○観光案内所に外国語対応ガイドを配置（（一社）一関観光協会に委託）		○観光案内所に外国語対応ガイドを配置（（一社）一関観光協会に委託）			
			奥州市									H18	継続	○ボランティアガイド養成講座開催（1回、3月）				○ボランティアガイド養成講座開催（1回、3月）	
								平泉町					継続	○語り部タクシー講習（H27.9）		○語り部タクシー講習（H28.9）			
②追加指定及び選定 27	史跡等の追加指定及び新規指定の推進	文化財保護の観点から史跡等の追加指定・選定及び新規指定を行う。	◎	◎	◎	◎			県生文課	○		T11	継続		○申請物件無し			○申請物件無し	
			一関市	○									未定	継続	○未同意者の動向に応じ実施		○未同意者の動向に応じ実施		
			奥州市										H19	継続		○予定なし		○白鳥館遺跡追加指定について文化庁と協議中	
			平泉町	○									T11	継続	○未同意者の動向に応じ実施		○未同意者の動向に応じ実施		
①景観の保全 28	景観法に基づく景観条例等による景観の保護	景観法に基づく景観条例等により、必要な規制及び修景を行う。	◎	◎	◎			一関市	○		H18	H18	(事業終了) ○一関市本寺地区景観計画による届出行為等に関する条例の制定（18.3.24） ○一関市本寺地区景観むらづくり条例の制定（H19.3.22）		(事業終了) ○一関市本寺地区景観計画による届出行為等に関する条例の制定（18.3.24） ○一関市本寺地区景観むらづくり条例の制定（H19.3.22）				
			奥州市	○								H20	H23	(事業終了) ○奥州市平泉文化揺籃（ようらん）の地景観計画の策定（H23.7.1、施行H23.10.1） ○奥州市景観計画の策定（H26.2.4、施行H26.4.1） ○奥州市平泉文化揺籃（ようらん）の地景観条例の制定（H23.6.21、施行H23.10.1） ○奥州市景観条例の制定（H25.12.13、施行H26.4.1）		(事業終了) ○奥州市平泉文化揺籃（ようらん）の地景観計画の策定（H23.7.1、施行H23.10.1） ○奥州市景観計画の策定（H26.2.4、施行H26.4.1） ○奥州市平泉文化揺籃（ようらん）の地景観条例の制定（H23.6.21、施行H23.10.1） ○奥州市景観条例の制定（H25.12.13、施行H26.4.1）			
			平泉町	○									H17	H21	(事業終了) ○景観条例施行済（H21.4） ○景観計画改定作業		(事業終了) ○景観条例施行済（H21.4） ○景観計画改定作業		
29	景観保全のための森林の造成	植林を行い景観および自然環境の保全を図る。			○	◎			平泉町				継続		○植林の実施予定なし		○植林の実施予定なし		
									岩手南部森林管理署					継続		○植林の実施予定なし			
30	地域営農、農地高度利用事業の実施	庄園米ブランド化、特産農産物生産、水田オーナー制の継続実施。		◎				○	一関市	○		H19	継続	○本寺地区地域づくり推進協議会の各種活動への支援		○本寺地区地域づくり推進協議会の各種活動への支援			
31	景観連絡調整組織の設置	県推進協保存部会を活用した県・市町連絡調整会議を開催する。	◎	○	○	○			県生文課				継続	保存検討部会開催（6/3、12/4）		保存検討部会開催（9/7、1/10）			
②施設・設備の景観への配慮 32	「鉄塔」の取扱いに関する関係事業者との協議	既設の鉄塔等の設置に関するルールを確立し、修景、埋設、移設等について検討する。	◎	◎	◎	◎			県生文課	○		H19	継続	○基本方針に基づき関係事業者との協議継続		○基本方針に基づき関係事業者との協議継続			
			一関市	○									H19	継続	○必要に応じ協議を継続 ○東北電力と県及び関係市町の協議（H28.1.18）		○関係者との協議を継続		
			奥州市	○									H19	継続	○奥州市景観計画に定める景観形成基準に基づき継続協議 ○東北電力と情報共有		○奥州市景観計画に定める景観形成基準に基づき継続協議 ○東北電力と情報共有		
			平泉町										H19	継続	○協議継続		○協議継続		

No.	事業		実施主体						事業実施				平成27年度関連事業実績		平成28年度関連事業実施見込み					
	概要	詳細	県	一関市	奥州市	平泉町	国	他	事業主体	事業期間		着手年度	実施期間	平成27年度関連事業実績		実施済 (事業名・内容等を記入)	未実施 (事業名・内容等と理由を記載)	実施済 (事業名・内容等を記入)	実施見込み (事業名・内容等を記載)	実施せず (事業名・内容等と理由を記載)
										短期 ～H31	中長期 ～H36			短期 ～H31	中長期 ～H36					
33	「家庭用電柱」の取扱いに関する協議の実施	関係事業者及び地域住民との間で合意形成を図り、費用積算等の協議を行う。	◎	◎	◎	◎			県 生文課	○		H17	継続	○基本方針に基づき関係事業者との協議継続		○基本方針に基づき関係事業者との協議継続				
									一関市	○		H19	継続	○新規及び改修の際に事業者と協議予定 ○東北電力と県及び関係市町の協議 (H28. 1. 18)		○新規及び改修の際に事業者と協議予定				
									奥州市	○		H19	継続	○奥州市景観計画に定める景観形成基準に基づき継続協議 ○東北電力と情報共有		○奥州市景観計画に定める景観形成基準に基づき継続協議 ○東北電力と情報共有				
									平泉町			H19	継続	○協議継続		○協議継続				
34	「違反広告物」の是正・撤去	県・平泉町の屋外広告物条例に基づき、実行性のある規制を行う。	◎	○	○	◎			県 都市計画課	○	○	H16	継続	・管内パトロール等の継続的実施による違反広告物の現状把握 ・違反広告物等に対する継続的な文書案内・是正指導		・管内パトロール等の継続的実施による違反広告物の現状把握 ・違反広告物等に対する継続的な文書案内・是正指導				
35	景観法に基づく景観計画及び屋外広告物条例による屋外広告物の規制	市町の景観法に基づく景観計画や屋外広告物条例に基づき、実行性のある規制を行う。	◎	○	○	◎			県 都市計画課	○		H16	継続	・リーフレット活用による条例周知の継続的実施 ・管内パトロール等の継続的実施		・リーフレット活用による条例周知の継続的実施 ・管内パトロール等の継続的実施				
									平泉町	○		H17	H21	○屋外広告物条例施行済 (H22. 4)		○屋外広告物条例施行済 (H22. 4)				
36	違反広告物の掲出に関する地域住民への予防的措置の実施	土地所有者が、違反広告物を掲出する広告主に対し、設置場所を提供しないように条例の一層の周知を図る。	◎	○	○	◎			県 都市計画課	○		H18	継続	・リーフレット活用による条例周知の継続的実施 ・民官連携による岩手広告景観タウンミーティングの開催 (H27. 6. 23)		・リーフレット活用による条例周知の継続的実施 ・民官連携による岩手広告景観タウンミーティングの開催 (H28. 6. 25)				
									平泉町	○				継続						
37	既存の「観光関連施設」等に関する関係者との協議の実施	景観に与える影響を最小限とする具体的な改善方策について、関係者と協議を行う。	◎	◎	◎	◎			県 生文課	○		-	継続		○「観光関連施設」なし					○「観光関連施設」なし
									一関市	○				継続	○随時個別に対応		○随時個別に対応			
									奥州市	○				継続	○随時個別に対応		○随時個別に対応			
									平泉町	○				継続	○随時個別に対応		○随時個別に対応			
38	景観に配慮した「便益施設」の計画的な整備	景観に配慮したデザインのもと、駐車場、トイレ等の設置を行う。	◎	◎	◎	◎	◎		岩手河川 国道事務所	○	○	H26	H28	一般国道4号 道の駅「平泉」整備事業 ○施設整備検討委員会 (H27. 12. 28) ○建築修正実施設計 (H27. 4～H28. 3) ○土木修正実施設計 (H27. 4～H28. 3)				一般国道4号 道の駅「平泉」整備事業 ○道の駅整備工事 (H28. 4～H29. 3)		
									県 観光課	○		H19	H19	(事業終了)		(事業終了)				
									一関市	○		H19	H23	(事業終了)		(事業終了)				
									奥州市	○		H19	継続	(○トイレH19整備済み)	○駐車場の本格整備は今後検討	(○トイレH19整備済み)		○駐車場の舗装整備は今後検討		
									平泉町	○	○	H15	継続	一般国道4号 道の駅「平泉」整備事業 ○施工 (H28. 3～H29. 3) ○開業 (H29. 6)		一般国道4号 道の駅「平泉」整備事業 ○施工 (H28. 3～H29. 3) ○開業 (H29. 6)				
39	景観に配慮したデザインの検討	諸施設、設備等に関する景観に配慮したデザインについて検討・採用する。	◎	◎	◎	◎			県 生文課	○										
									一関市	○		H19	継続	○必要に応じ、本寺地区景観審議会での検討、景観むらづくりアドバイザーとの協議を実施		○必要に応じ、本寺地区景観審議会での検討、景観むらづくりアドバイザーとの協議を実施				
									奥州市	○		H18	継続	○必要に応じ奥州市景観審議会での検討						
									平泉町	○		H17	継続	○平泉町重要公共施設デザイン会議で検討		○平泉町重要公共施設デザイン会議で検討				

No.	事業		実施主体						事業実施				平成27年度関連事業実績		平成28年度関連事業実施見込み			
	概要	詳細	県	一関市	奥州市	平泉町	国	他	事業主体	短期 ～H31	中長期 ～H36	着手年度	実施期間	実施済 (事業名・内容等を記入)	未実施 (事業名・内容等と理由を記載)	実施済 (事業名・内容等を記入)	実施見込み (事業名・内容等を記載)	実施せず (事業名・内容等と理由を記載)
40	既存の便益施設の撤去・修復	撤去、修復の必要性のある施設の把握、撤去・修復のためのルールづくりを行う。	◎	◎	◎	◎		県生文課	○		-			○随時対応		○随時対応		
								一関市	○		H19	継続		○予定事業なし		○予定事業なし		
								奥州市	○		-	-	○撤去・修復となる既存 ○対象施設なし		○対象施設なし			
								平泉町					○老朽化等に応じ随時実施		○老朽化等に応じ随時実施			
41	「樹木」の保存	資産内及び周辺における樹木保護のための定期点検及び薬剤散布を行う。	◎	◎	◎	◎	◎	県生文課	○		-	継続	○史跡公園内への植栽		○史跡公園内への植栽			
								一関市	○		-	継続		○予定事業なし		○予定事業なし		
								奥州市	○		-	継続	○景観重要樹木の指定なし ○白鳥館史跡環境管理会により随時点検		○白鳥館史跡環境管理会により随時点検			
								平泉町	○		-	継続	○松くい虫防除		○松くい虫防除			
								寺社	○		-	継続						
42	既存及び新設の「公共施設」の景観への配慮	景観への配慮が必要な公共施設の把握、撤去・修復のためのルールづくりを行う。	◎	◎	◎	◎		県道路建設課	○		H14	H26	(事業終了) 一般国道342号花泉バイパスH26完		(事業終了) 一般国道342号花泉バイパスH26完			
								県道路環境課	○	○	H18	H29(予定)	○中尊寺通り町並み整備 (一般県道平泉停車場中尊寺線) ・平泉遺跡群調査整備指導委員会から、中尊寺通り町並み整備に係る遺産影響評価に関する意見を踏まえて着工 ・JR協議を継続	・埋蔵文化財調査：過年度調査結果を用いて電線共同溝設計が可能となったため	○中尊寺通り町並み整備 (一般県道平泉停車場中尊寺線) ・平泉遺跡群調査整備指導委員会から、中尊寺通り町並み整備に係る遺産影響評価に関する意見を踏まえて施工中 ・JR東北線高館踏切拡幅工事を施工委託済 ・JR東北線高館踏切推進工事を実施済	・遺産影響評価意見に対する対応状況を平泉遺跡群調査整備指導委員会に報告(2/17予定) ・JR東北線中尊寺踏切推進工事を着手予定		
								県砂防災害課	○	○	-	継続	○随時対応(H27は該当無し)		○随時対応			
								県森林保全課	○		H20	H20 H24	(事業終了)		(事業終了)			
								一関市			H19	継続	○本寺地区景観計画(景観形成基準)に基づき、随時対応		○本寺地区景観計画(景観形成基準)に基づき、随時対応			
								奥州市			H19	H23	○奥州市景観計画に定める景観形成基準に基づき随時対応		○奥州市景観計画に定める景観形成基準に基づき随時対応			
								平泉町	○		H17	継続	○平泉町重要公共施設デザイン会議で随時対応		○平泉町重要公共施設デザイン会議で随時対応			
43	道路・河川の景観形成	防護柵、築堤盛土、構造物設置等において修景を行う。	◎	◎	◎	◎	◎	県河川課	○	○	-	継続	○随時対応：損傷時等		○随時対応：損傷時等			
								県南土木	○		H19	H21						
								県一関土木	○		H19	H21						
								県道路環境課	○	○		H22	(事業終了) ○新設・更新が必要な防護柵について「景観に配慮した防護柵の整備ガイドライン」を作成済					
								一関市	○	○	H19	継続	○本寺川の護岸修景及び維持管理について管理者等との調整(随時)		○本寺川の護岸修景及び維持管理について管理者等との調整(随時)			
								奥州市	○	○	H18	継続	○奥州市景観計画に定める景観形成基準に基づき随時対応 ○景観重要公共施設を指定し、整備に関する事項設定		○奥州市景観計画に定める景観形成基準に基づき随時対応 ○景観重要公共施設を指定し、整備に関する事項設定			
								平泉町				継続	○「平泉町重要公共施設デザイン会議」で検討		○「平泉町重要公共施設デザイン会議」で検討			

No.	事業		実施主体						事業期間		事業実施		平成27年度関連事業実績		平成28年度関連事業実施見込み					
	概要	詳細	県	一関市	奥州市	平泉町	国	他	事業主体	短期 ～H31	中長期 ～H36	着手年度	実施期間	平成27年度関連事業実績		実施済 (事業名・内容等を記入)	未実施 (事業名・内容等と理由を記載)	実施済 (事業名・内容等を記入)	実施見込み (事業名・内容等を記載)	実施せず (事業名・内容等と理由を記載)
														実施済 (事業名・内容等を記入)	未実施 (事業名・内容等と理由を記載)					
53	景観保全のためのルールづくり	住民合意による景観計画の策定、地元住民による景観協定の締結、住民団体による景観保全活動を行う。	○	○	○				一関市	○	○		継続	○本寺地区景観計画策定済 ○本寺地区地域づくり推進協議会との連携及び活動の支援 ○小區画水田保全管理運営に係る協定締結（H27.5）		○本寺地区景観計画策定済 ○本寺地区地域づくり推進協議会との連携及び活動の支援 ○小區画水田保全管理運営に係る協定に基づく小區画水田の保全活用				
			○	○	○				奥州市	○	○	H19	継続	○景観計画策定済 ○奥州市平泉文化揺籃（ようらん）の地景観計画の策定（H23.7.1、施行H23.10.1） ○奥州市景観計画の策定（H26.2.4、施行H26.4.1） ○奥州市平泉文化揺籃（ようらん）の地景観条例の制定（H23.6.21、施行H23.10.1） ○奥州市景観条例の制定（H25.12.13、施行H26.4.1）		○景観計画策定済 ○奥州市平泉文化揺籃（ようらん）の地景観計画の策定（H23.7.1、施行H23.10.1） ○奥州市景観計画の策定（H26.2.4、施行H26.4.1） ○奥州市平泉文化揺籃（ようらん）の地景観条例の制定（H23.6.21、施行H23.10.1） ○奥州市景観条例の制定（H25.12.13、施行H26.4.1）				
			○						平泉町	○		H17	H21	○景観条例施行済（H21.4）		○景観条例施行済（H21.4）				
54	生活・生業の場におけるルールづくり	NPO組織の設立、施設設備の維持管理、修景等整備事業を実施する。		○					一関市	○		H19	継続	○重要建物修理事業による支援 ○本寺地区景観形成事業による支援		○重要建物修理事業による支援 ○本寺地区景観形成事業による支援				
55	来訪者管理戦略の実施	遺産保護のための来訪者管理戦略を実行し、来訪者過多による遺産への悪影響を防ぐ。	○	○	○	○			県生文課	○	○		継続	○周遊マップを作成のうえ、配布。（日本語版36,000部、英語版4,500部）						
			○						県観光課	○		H19	継続	○観光ホームページ「いわての旅」でのモデルコース等の情報発信 ○観光ガイドブックでのモデルコース等の情報発信		○観光ホームページ「いわての旅」でのモデルコース等の情報発信 ○観光ガイドブックでのモデルコース等の情報発信				
			○						県南経企	○		H20	H26	・航空機利用客を対象とした旅行商品造成（名古屋圏からのFDAを活用した旅行商品造成2本） ・世界遺産連携推進実行委員会へ事業承継（既存リーフレットを統合したリーフレット（H10）を作成）		・二つの世界遺産を訪ねる旅広報（平泉と橋野鉄鉱山等の旅行商品造成6本） ・世界遺産連携推進実行委員会事業（リーフレット（H10）を作成）				
			○						一関市	○	○	H20	継続	○散策マップによる適切なルート誘導		○散策マップによる適切なルート誘導				
			○						奥州市	○		H19	H20	（事業終了）		（事業終了）				
56	適切な見学経路、モデルコースの設定・周知	資産の理解の促進と地域住民の生業・生産活動に配慮した適切な散策ルートを設定し周知を図るとともに、渋滞緩和策を検討する。	○	○	○	○			平泉町	○		H19	継続	○親自在王院跡、無量光院跡に解説、コースマップ設置済 ○観光パンフレットによる解説		○親自在王院跡、無量光院跡に解説、コースマップ設置済 ○観光パンフレットによる解説				
57	各種サイン計画の実施（No.13再掲）	史跡等の説明板、標柱や来訪者の適切な誘導のための案内板等各種サイン施設の整備を行う。	○	○	○	○			No.13再掲											
58	観光客と地域との交流	見学ルートの整備や農業・農村体験、地域住民との交流事業を実施する。	○	○	○				一関市	○	○	H19	継続	○本寺地区地域づくり推進協議会における各種交流活動の実施 ○地元小中学校や大学との小區画水田を通じた交流会の開催 ○いちのせきニューツーリズム協議会との連携		○本寺地区地域づくり推進協議会における各種交流活動の実施 ○地元小中学校や大学との小區画水田を通じた交流会の開催 ○いちのせきニューツーリズム協議会との連携				
			○						奥州市	○	○	H19	継続	○農村生活体験学習生の受入 首都圏等の修学旅行や宮城県等の野外活動を受入により、平泉等の見学と農家民泊、農業体験を実施。また、今年度より新たに受入校の生徒及び教諭に対して、実際に農業体験で携わった米を「おもいで米」として新米を送る取組を実施。		○農村生活体験学習生の受入 首都圏等の修学旅行や宮城県等の野外活動を受入により、平泉等の見学と農家民泊、農業体験を実施。				
			○						平泉町	○		H21	継続	○民泊受入れの実施		○民泊受入れの実施				
59	景観に配慮した「便益施設」の計画的な整備（No.38再掲）	景観に配慮したデザインのもと、駐車場、トイレ等の設置を行う。	○	○	○	○			No.38再掲											
60	資産等の巡視・監視体制の強化（No.20.52再掲）	既存の文化財パトロール制度の充実とともに、民間団体等による巡視・監視体制への協力により、資産の一層の保護を図る。	○	○	○	○			No.20他再掲											
61	資産等を案内するためのガイドの養成（No.26再掲）	日本語ガイド、外国語（英・中・韓）ガイド等を養成する。	○	○	○	○			No.26再掲											
4①	平泉	行政と地域住民の協働による							一関市	○	○	H19	継続	○県建設業協会一関支部と市水道工事業協同組合等の、ボランティアによる水路整備活動（土水路の浚渫、春季・秋季）		○県建設業協会一関支部と市水道工事業協同組合等の、ボランティアによる水路整備活動（土水路の浚渫、春季・秋季）				

No.	事業		実施主体						事業実施				平成27年度関連事業実績		平成28年度関連事業実施見込み					
	概要	詳細	県	一関市	奥州市	平泉町	国	他	事業主体	事業期間		着手年度	実施期間	実施済 (事業名・内容等を記入)		未実施 (事業名・内容等と理由を記載)		実施済 (事業名・内容等を記入)	実施見込み (事業名・内容等を記載)	実施せず (事業名・内容等と理由を記載)
										短期 ～H31	中長期 ～H36			短期 ～H31	中長期 ～H36	短期 ～H31	中長期 ～H36			
62	保存管理推進支援団体の設立・育成	資産の保存と活用を推進するため、地域住民による支援団体の設立・育成を行う。	◎	◎	◎			◎	奥州市	○	○	H19	継続	○各種団体設立済・育成適宜実施				○各種団体設立済・育成適宜実施		
										平泉町	○		H19	継続	○既存団体による対応				○既存団体による対応	
63	資産等の巡視・監視体制の強化 (No.20, 52, 60再掲)	既存の文化財パトロール制度の充実とともに、民間団体等による巡視・監視体制への協力により、資産の一層の保護を図る。	◎	○	○	○		○	No.20他再掲											
64	平泉文化フォーラム、世界遺産に関する研修会、講座等の開催	地域住民、支援団体、観光・交通事業者等を対象に、「平泉」の価値や保存管理に関する研修会、講座等を開催し、保存管理に対する意識の醸成を図り、「平泉」を守る人材を育成する。	◎	◎	◎	◎			県生文課	○	○	-	継続	○平泉文化フォーラム（H28.1.30～31）				○平泉文化フォーラム（H29.1.21～22）		
									一関市	○	○	H18	継続	○骨寺村荘園遺跡講演会の開催（2/7） 一関がかりん 会長 小野寺 正四郎 氏		○骨寺講座「骨寺大学」の開催（全8回）		○骨寺村荘園遺跡村落調査研究事業総括報告会の開催（3/18） ○骨寺村荘園遺跡講演会の開催（3/18）		
									奥州市	○	○	H18	継続	○平泉文化遺産講座開催（えさし郷土文化館共催）（12回、4月～3月） ○講演・視察対応（随時）		○平泉文化遺産講座開催（えさし郷土文化館共催）（12回、4月～3月） ○講演・視察対応（随時）				
									平泉町	○		H12	継続	○世界遺産講演会（H27.7）				○世界遺産講演会（H29.3）		
65	各種ガイドブック、パンフレット等の発行	「平泉の文化遺産」の価値や保存管理の重要性について、各種ガイドブックやパンフレット、広報誌により周知を図る。（平泉全体、構成資産、児童生徒向けなど）	◎	◎	◎	◎			県生文課	○	○	-	継続	○パンフレット（日）、（英）作成						
									県観光課	○	○	H19	継続	○観光ガイドブックによる情報発信		○観光ガイドブックによる情報発信				
									県南経企					○「世界遺産平泉」リーフレット増刷		○「世界遺産平泉」リーフレット増刷				
									一関市	○	○	H19	継続	○機会を捉えた骨寺村荘園遺跡パンフレットの配布及び増刷 ○「中世の風景（外国語版）」の改訂及び増刷		○機会を捉えた骨寺村荘園遺跡パンフレットの配布		○「中世の風景」の改訂及び増刷		
									奥州市	○	○	H18	継続	○市広報おうしゅう適宜掲載 ○遺跡リーフレット適宜配布		○市広報おうしゅう適宜掲載 ○遺跡リーフレット適宜配布				
						平泉町	○		H13	継続	○町広報に適宜掲載		○町広報に適宜掲載							
66	参加型保全イベントの企画・運営	気軽に参加できる参加型保全イベントの企画・運営を行うとともに、ボランティアの受入体制を整備する。	◎	◎	◎				一関市	○		H22	継続	○田植え、稲刈り体験交流会の開催 ○県建設業協会一関支部と市水道工事業協同組合等の、ボランティアによる水路整備活動（土水路の浚渫、春季・秋季）		○田植え、稲刈り体験交流会の開催 ○県建設業協会一関支部と市水道工事業協同組合等の、ボランティアによる水路整備活動（土水路の浚渫、春季・秋季）				
									奥州市	○	○	H20	継続	○河川清掃（住民、世界遺産ガイドの会等参加）（4月実施） ○白鳥館遺跡・鮎まつり開催（10月）		○河川清掃（住民、世界遺産ガイドの会等参加）（4月実施） ○白鳥館遺跡・鮎まつり開催（10月）				
									平泉町	○		H12	継続	○IBCラジオ「平泉ウォーク」（H27.6） ○めんこいこども探検隊（H27.8）		○IBCラジオ「平泉ウォーク」（H28.6） ○めんこいこども探検隊（H28.8）				
67	水田オーナー制度の導入と伝統的区画水田の活用	骨寺村荘園オーナーを募集、小区画水田を活用した学習田活動、体験交流イベント等を実施する。		◎					一関市	○		H20	継続	○本寺地区地域づくり推進協議会による骨寺村荘園オーナー制度の継続と各種交流活動の実施 ○地元小中学校や大学との小区画水田を通じた交流会の開催		○本寺地区地域づくり推進協議会による骨寺村荘園オーナー制度の継続と各種交流活動の実施 ○地元小中学校や大学との小区画水田を通じた交流会の開催				
68	グリーンツーリズムの推進	地場産品の販売や地場産品を使った農家レストランの営業、農家民泊を実施する。		◎					一関市	○		H20	継続	○本寺地区地域づくり推進協議会といちのせきニューツーリズム協議会の連携による農家民泊の受け入れ ○骨寺村荘園交流館における地元団体による農家レストラン・産直の運営		○本寺地区地域づくり推進協議会といちのせきニューツーリズム協議会の連携による農家民泊の受け入れ ○骨寺村荘園交流館における地元団体による農家レストラン・産直の運営				
69	「平泉」ルールの策定	資産の保存と活用の両立、地域住民と来訪者との良好な関係が保たれるように「平泉」ルールを策定する。	◎	◎	◎	◎		◎	県生文課	○		H19	継続	○関係者と連携しつつ検討：現段階でのルールの必要性等		○関係者と連携しつつ検討：現段階でのルールの必要性等				
									県観光課	○		H19	継続	○関係者と連携しつつ検討：現段階でのルールの必要性等		○関係者と連携しつつ検討：現段階でのルールの必要性等		○関係者主導の取組に合せて実施を検討		
									一関市	○		H19	H23	○関係機関と連携し検討	○関係機関と連携し検討					
									奥州市	○				継続	○詳細なルールについては、今後の来訪者動向により検討		○詳細なルールについては、今後の来訪者動向により検討		○詳細なルールについては、今後の来訪者動向により検討	

No.	事業		実施主体						事業主体	事業期間		事業実施		平成27年度関連事業実績		平成28年度関連事業実施見込み					
	概要	詳細	県	一関市	奥州市	平泉町	国	他		短期 ～H31	中長期 ～H36	着手年度	実施期間	実施済 (事業名・内容等を記入)		未実施 (事業名・内容等と理由を記載)		実施済 (事業名・内容等を記入)		実施見込み (事業名・内容等を記載)	実施せず (事業名・内容等と理由を記載)
														実施済 (事業名・内容等を記入)		未実施 (事業名・内容等と理由を記載)		実施済 (事業名・内容等を記入)		実施見込み (事業名・内容等を記載)	実施せず (事業名・内容等と理由を記載)
												継続	○検討継続			○検討継続					
70	適切な見学経路、モデルコースの設定・周知 (No.56再掲)	資産の理解促進と地域住民の生業・精算活動に配慮した適切な散策ルートを設定し周知を図るとともに、渋滞緩和策を検討する。	◎	◎	◎	◎							No.56再掲								
71	NPO組織の設立	遺跡の保存活用や営農を担う人材の育成、農業振興策や観光振興策を検討するための組織を設立する。		◎									一関市	○	○	H19	継続	○本寺地区地域づくり推進協議会の設立 (H16) ○骨寺村ガイドナンス運営協議会設立 (H23)		○本寺地区地域づくり推進協議会の設立 (H16) ○骨寺村ガイドナンス運営協議会設立 (H23)	
72	地域サポーターの育成	地域外の人達による支援組織を設立する。		◎									一関市	○	○	H19	継続	○県建設業協会一関支部と市水道工事業協同組合等の、ボランティアによる水路整備活動 (土水路の浚渫、春季・秋季)		○県建設業協会一関支部と市水道工事業協同組合等の、ボランティアによる水路整備活動 (土水路の浚渫、春季・秋季)	
73	伝統文化の継承・復活支援	伝統文化の継承・復活に向けた取り組みへの支援体制を検討するとともに、学校教育との連携による後継者育成を図る。	◎	◎	◎	◎	◎	○	県生文課	○	○		継続	○民俗芸能セミナー開催への協力 (H28.1.30)			○民俗芸能セミナー開催への協力 (H29)				
									一関市	○		H19	継続	○体験交流イベント時における地元中学生による神楽(鶏舞)の披露 ○田植え、稲刈り体験学習			○体験交流イベント時における地元中学生による神楽(鶏舞)の披露 ○田植え、稲刈り体験学習				
									奥州市	○	○	H19	継続	○指定郷土芸能団体が行う後継者育成や用具等更新に対する補助金の交付 ○無形民俗文化財保持団体等に対する育成補助金の交付 (川西大念仏刺舞含む)			○指定郷土芸能団体が行う後継者育成や用具等更新に対する補助金の交付 ○無形民俗文化財保持団体等に対する育成補助金の交付 (川西大念仏刺舞含む)				
									平泉町	○		S62	継続	○平泉郷土芸能祭 神楽大会 (H27.10)			○平泉郷土芸能祭 神楽大会 (H28.10)				
74	伝統芸能の発表機会の確保	伝統芸能フェスティバルの開催、宿泊施設・グリーンツーリズムとの連携を図り、発表機会を確保する。	◎	◎	◎	◎	◎	県生文課	○	○		継続	○岩手県民俗芸能フェスティバル(H27.12.5) ○岩手の民族芸能祭への協力 (H28.3)			○岩手県民俗芸能フェスティバル(H28) ○岩手の民族芸能祭への協力 (H29)					
								一関市	○		H19	継続	○体験交流イベント時における地元中学生による神楽(鶏舞)の披露 (納涼祭、稲刈り体験)			○体験交流イベント時における地元中学生による神楽(鶏舞)の披露 (納涼祭、稲刈り体験)					
								奥州市	○	○	H19	継続	○江刺神楽大会の開催 (6/28) ○胆沢郷土芸能まつりの開催 (11/29) ○江刺民俗芸能フェスティバル (12/13) ○前沢郷土芸能祭の開催 (1/17)			○江刺神楽大会の開催 (6/28) ○胆沢郷土芸能まつりの開催 (11/29) ○江刺民俗芸能フェスティバル (12/11) ○前沢郷土芸能祭の開催 (1/22)		○胆沢郷土芸能まつりの開催 (3/12)			
								平泉町	○		S62	継続	○平泉郷土芸能祭 神楽大会 (H27.10)			○平泉郷土芸能祭 神楽大会 (H28.10)					
②「平泉」を学ぶ	75	児童・生徒向けガイドブック作成	◎	◎	◎	◎	◎	県生文課	○	○	-	継続	○児童生徒向けガイドブック作成配布 (18,000部)								
								県南経企	○		H20	H26	(事業終了)			(事業終了)					
								一関市	○		H19	継続	○児童・生徒向けに紙芝居「骨寺村の歴史」を作製 (H19) し、希望に応じて上演			○児童・生徒向けに紙芝居「骨寺村の歴史」を作製 (H19) し、希望に応じて上演					
								奥州市	○		H19	継続	○修正ガイドブックを希望者に配布 (随時)			○修正ガイドブックを希望者に配布 (随時)					
								平泉町	○		H17	継続	○デジタル版改訂								
76	出前講座の開催	小中学校、民間団体等において、出前講座を開催し、郷土理解の一助とする。	◎	◎	◎	◎	◎	県生文課	○	○	H20	継続	○県内小・中・高校25校で出前授業を実施 ○盛岡、中部、県南教育事務所職員を講師とした出前授業 (小中学校：52校) 実施			○県内小・中・高校25校で出前授業を実施 ○盛岡、中部、県南教育事務所職員を講師とした出前授業 (小中学校：57校) 実施					
								一関市	○	○	H19	継続	○希望に応じ、研修会等へ講師を派遣			○希望に応じ、研修会等へ講師を派遣					
								奥州市	○		H19	継続	○市内小中学校出前講座随時実施			○市内小中学校出前講座随時実施					
								平泉町	○		-	継続	○希望に応じて実施			○希望に応じて実施					
77	学習旅行誘致	学習旅行の誘致に努める。	◎					県観光課	○	○	H19	継続	○県観光協会等関係機関と連携し、教育旅行誘致説明会の開催及び学校・旅行会社への訪問活動を実施 (首都圏、関西圏、北海道)。			○県観光協会等関係機関と連携し、教育旅行誘致説明会の開催及び学校・旅行会社への訪問活動を実施 (首都圏、関西圏、北海道)。					

No.	事業		実施主体					事業主体	事業期間		事業実施		平成27年度関連事業実績		平成28年度関連事業実施見込み		
	概要	詳細	県	一関市	奥州市	平泉町	国		他	短期 ～H31	中長期 ～H36	着手年度	実施期間	実施済 (事業名・内容等を記入)	未実施 (事業名・内容等と理由を記載)	実施済 (事業名・内容等を記入)	実施見込み (事業名・内容等を記載)
90	来訪者の受け入れに関する研修	来訪者の受け入れに係る心構えの研修を行う。	◎	◎	◎	◎			○	○	H19	継続 H23	◎地域観光案内人スキルアップ研修の実施 ◎観光施設経営者等を対象とした研修会（意見交換会）の開催（1月） ◎地元ガイド養成講座の開催（4回）		◎観光客おもてなし向上セミナーの開催（2月） ◎地元ガイド養成講座の開催（3回予定）		
91	出前講座の開催 (No.76再掲)	小中学校、民間団体等において、出前講座を開催し、郷土理解の一助とする。	◎									No.76再掲					
92	情報窓口の連携と情報の集約化	各観光協会やガイド施設等を利用した情報発信に努める。	◎	◎	◎	◎						県生文課	継続	◎柳之御所資料館でのパンフレット等配架		◎柳之御所資料館でパンフレット等配架	
												県観光課		◎観光ホームページ「いわての旅」での情報発信、関連市町村ホームページとのリンク設定		◎観光ホームページ「いわての旅」での情報発信、関連市町村ホームページとのリンク設定	
										○	○	H19	継続	◎骨寺村荘園交流施設における来客対応及び情報提供 ◎JR一関駅構内に観光者向け案内所を設置		◎骨寺村荘園交流施設における来客対応及び情報提供 ◎JR一関駅構内に観光者向け案内所を設置	
										○		H20	継続	◎観光リーフレット等による情報発信 ◎観光案内所やガイド施設等にて観光リーフレットの配架による情報発信。		◎観光リーフレット等による情報発信 ◎観光案内所やガイド施設等にて観光リーフレットの配架による情報発信。	
											○		H13	継続	◎平泉文化遺産センター、観光案内所へのパンフレット設置済 ◎駅ナカ案内所開設（H25.5～） ◎街なか案内所開設（H21.4～常設）		◎平泉文化遺産センター、観光案内所へのパンフレット設置済 ◎駅ナカ案内所開設（H25.5～） ◎街なか案内所開設（H21.4～H28.12）